

開催地区：行仁地区	開催日時：平成29年7月26日（水）	18時00分～19時27分
担当班：政策討論会第2分科会（出席議員）鈴木陽委員長 丸山さよ子副委員長 清川雅史委員 大山享子委員 原田俊広委員 村澤智委員 小倉将人委員		
開催場所：行仁コミュニティセンター 集会室1		
参加人数：17名（うち委員外議員0名）		
<p>1 意見交換会の総括</p> <p>現在、教育委員会においては、老朽化した行仁小学校の建てかえを検討し、行仁地区において説明会等を複数回実施しているところであるが、平成29年5月10日に行仁地区で開催された「第18回市民との意見交換会」において、参加された地域住民から、教育委員会の説明会における説明内容や意見聴取の方法、事業の進め方について、不満等も含め多くの意見・要望が寄せられ、また、6月13日に広報広聴委員会より「行仁小学校建設と複合化施設の建設については、住民の意見を聞き進めるために、何らかの形で議会がかかわらなければならない。」との報告がなされたことから、議会としても、この間の経緯を整理するとともに、課題を分析し、問題の解決に努める必要があると考え、行仁小学校と近隣3施設を所管する文教厚生委員会所属委員で構成する政策討論会第2分科会において、行仁地区住民との意見交換を実施したところである。</p> <p>分野別意見交換会では、参加住民より、行仁小学校と近隣3施設の複合化や学校建築中における仮校舎設置についてさまざまな提案を行っても、これらの提案が事業計画に反映されることがなかったこと、児童館や給食センターの今後の方針について何ら説明がなされていないことなど、教育委員会の事業の進め方に対して不満を表明する意見が多く出されたところである。</p> <p>教育委員会においては、議会の指摘を踏まえ、地域住民の意見を聴取し、学校建築を進めようとする姿勢は評価するものの、地域住民への説明の方法や事業の進め方等について課題が残るところであることから、今後とも、学校建築のあり方について、調査研究を進めていくものである。</p> <p>今日の学校は、学校施設としての機能はもちろん、生涯学習の拠点、地域コミュニティの核となるような施設機能についても強く求められており、その建築に当たっては、学校建築における基本構想（コンセプト）を見定めることが肝要であり、そのためには基本構想段階から専門的知見の活用、教職員や地域住民の意見聴取等の手法をとり入れるよう、議会として教育委員会に対して提言してきたところである。</p> <p>なお、議論の経過については、別紙のとおりである。</p>		

会津若松市議会議長 様

平成29年8月7日

会津若松市議会市民との意見交換会実施要領第2項第11号の規定により提出します。

政策討論会第2分科会 委員長 鈴木 陽

○ 分野別意見交換会議題 :

行仁小学校の施設整備等の考え方について

市民の発言要旨	委員の発言要旨
	<p>(開会の挨拶：進行 鈴木委員長) 行仁小学校の施設整備の進め方や複合化施設への考え方等について、忌憚のないご意見を頂戴したく、この会を設けたものである。</p>
	<p>(参加議員自己紹介) 鈴木陽委員長、丸山さよ子副委員長、清川雅史委員、大山享子委員、原田俊広委員、村澤智委員、小倉将人委員</p>
<p>(参加者自己紹介) ■行仁地区区長会・行仁地区体育連盟 会長 ■行仁地区防犯協会 会長 ■行仁地区青少年育成推進協議会 会長 ■行仁地区環境美化推進協議会 会長 ■行仁地区保健委員会 委員長 ■行仁母親クラブ 会長 ■行仁小学校同窓会 副会長 ■行仁寿会 会長 ■会津若松市消防団第三分団 団長 ■行仁コミュニティセンター管理運営委員会 会長 ■行仁地区スポーツ少年団 代表 ■行仁小学校PTA 会長 ■行仁小学校PTA 副会長 ■主任児童委員（・行仁小学校評議員）代表 ■行仁小学校 校長 ■行仁小学校 教頭 ■行仁小学校 教務主任</p>	
	<p>(議長挨拶：清川副議長) 行仁地区と市議会・市民との意見交換会4班との意見交換の中で行仁小学校の建築と施設複合化について多くのご意見をいただいた。その中から多くの課題が見えてきたことから再度意見交換の場を設けた。地区の要望をもとに執行機関と調整を図っていきたい。</p>
	<p>(経過報告：丸山副委員長) 行仁小学校及び周辺公共施設は老朽化が進んでいる。教育委員会が改築に向けた検討会等を設け、地区との意見交換を開始している。文教厚生委員会においては学校建築のあり方についての要望的意見を出し、外部アドバイザーや地域住民からの意見聴取を行ない、建築に当たっての地域での合意形成を図るよう要望してきた。市民との意見交換会において、教育委員会に対する多くの疑問が指摘されたことを受け、現在の状況についての調査を行うこととした。</p>
	<p>【これより、「行仁小学校の施設整備等の考え方について」を議題とし、意見交換に入る】</p>

○ 分野別意見交換会議議題 :

行仁小学校の施設整備等の考え方について

市民の発言要旨	委員の発言要旨
<p>■ 行仁地区区長会 会長 行仁小学校の改築については2年程前から検討会が開始され、市から施設の複合化などの考え方など、さまざまな説明がなされたが、私は基本的な事項として建築中の仮校舎の有無について説明を求めてきた。教育委員会は、仮校舎の設置は考えておらず、北側の山を崩し、そこに新しい校舎を建築すると説明してきた。この方法では授業への影響や安全性、騒音など問題があると考え。鶴城小学校建築のときは仮校舎を利用した。当然同じような対応をしてもらえるものだと考えていたが、できないとしか回答していない。 また、施設複合化の提案があり、その中に消防屯所も入っている。これもおかしいと感じ、消防屯所は除くよう提案してきた。 しかし、教育委員会は一方的に説明するばかりで、検討会やワークショップでの我々の提案内容はまったく反映されない。ただ、行政の敷いたレールを走らされているだけのように感じる。 地区の要望としては、校庭は今より小さくせず、体育館は大きくしてもらいたいと考えているが、施設を複合化して、これらの要望が満たされるのか。 プロポーザルによる設計業者選定にもかかわったが素人にはわからない。これから設計業者とワークショップを行うとのこと。建築が間に合うのか不安がある。</p>	
	<p>(清川委員) 教育委員会はさまざまな手法で説明会等を開催しているが、その進め方が地域で理解されていない。地域の意見を教育委員会にぶつけ、もっと丁寧な説明を行うよう求めてきた。 ただ、教育委員会においては、これから始まる基本設計などの段階に応じて皆さんの意見を反映させていくとしている。</p>
<p>■ 行仁コミュニティセンター管理運営委員会 会長 こどもクラブ設置の話は聞いているが児童館をどうするかについての説明がない。こどもクラブと児童館では利用のルールが違うので、利用できない子どもが出てきてしまう。</p>	
<p>■ 行仁地区保健委員会 委員長 今年度中に基本設計に入るのであれば、基本設計の前に意見聴取をする機会があるのか、これまで出した意見のフィードバックはなされるのか、また、説明会に参加していない地域住民に状況が伝わっていない。これから小学校にかかわる若い人たちの意見を聞く機会が必要ではないか。</p>	
	<p>(鈴木委員長) 出されている意見については基本設計に反映されると認識している。河東学園中学校の建築においては、実施設計のタイミングでの意見聴取となり、結果して、あまり意見が反映されなかった。そのために基本設計の前の段階での意見聴取となっている。また、3施設の複合化についてもコンクリートされた案ではないと考えている。これらの手法が十分説明されていないことが問題であり、聴取された意見の事後対応も不十分である。現在の検討内容の報告についても丁寧な説明を求めたい。教育委員会に意見をつないでいく。</p>
	<p>(清川委員) P T Aでは何か意見がでているのか。</p>

○ 分野別意見交換会議題 :

行仁小学校の施設整備等の考え方について

市民の発言要旨	委員の発言要旨
<p>■ 行仁小学校PTA 会長 先生方を通して意見は出している。 ワークショップなどで生徒・保護者の意見を聞こうとする姿勢は感じる。建築方針の冊子を各戸配布するなどして一応は計画は伝わっているのではないか。これから入学する子どもの保護者にも参加してもらう必要があるのではないか。必要があれば教育委員会に協力していきたい。</p>	
<p>■ 行仁地区防犯協会 会長 教育委員会の進め方は強引であると感じている。北側に校舎を建築するというが、信号の前になってしまう。交通渋滞や安全性に問題がある。</p>	
<p>■ 行仁地区区長会 会長 これまでは仮校舎の設置は考えていないとの回答だったが、検討中になってきた。仮校舎の設置となればスクールバスの利用が必要となる。その予算も必要になるとのことだった。</p>	
	<p>(鈴木委員長) この間の意見を聞いていて感じるのは、地域住民の意見を聴取し、学校建築に生かしていくはずの当初の目的が大きくズレていること。違う方向に話が進んでしまっていることが確認できた。 まず、どのような学校を作るのが重要であり、そこにどのような複合化が可能かを検討すべきだと考える。</p>
<p>■ 行仁地区スポーツ少年団 代表 平成33年度の開校を目指すとしているが急ぐ必要はないので、時間をかけ、よい学校を建築すべき。消防屯所の複合化はありえない。別の場所での整備を検討すべきだ。</p>	
<p>■ 行仁寿会 会長 建築に対しての意見はまだ変更可能なのか。また、行仁地区の住民でも行仁小学校建築のことを知らない人もいる。</p>	
	<p>(鈴木委員長) 現在は基本設計の前であり、意見を聴取している段階である。プロポーザルによる設計業者選定に地区区長を入れるのは初めての試みであり、教育委員会においても意見を取り入れる意向はあると考えている。 皆さんが考える課題は、どのような学校施設にするのか、どのような過程で建築するのか、であるように思う。 住民への周知はまだまだ足りていない。教育委員会に伝えていく。</p>
<p>■ 行仁小学校PTA 副会長 教育委員会は計画ありきであると感じる。給食についても特に意見は聞かれていないが給食センターありきなのではないか。 これまでワークショップやアンケートなどでいろいろな意見を出してきたが、今、議会が関わるといことは、これまでの意見は白紙となるのか。</p>	
<p>■ 行仁小学校PTA 会長 ここまで話が混線しているのは、進め方の順番が整理されていないからなのではないか。目標に対しての関係者の目線が合っていないので議論がかみ合わない。</p>	

○ 分野別意見交換会議題 :

行仁小学校の施設整備等の考え方について

市民の発言要旨	委員の発言要旨
	<p>(鈴木委員長) 議会としても課題の整理について、できるところはしていくが、基本的な責任を担うのは教育委員会である。地域住民と同じ方向を向き、しっかり意見を聞きながら進めるべき。聞きっぱなしではなく、その意見に対して説明する責任があるし、議会としても指摘していく。</p>
<p>■ 行仁地区区長会 会長 過去に複合化をしていかないと予算が付かないといった説明がなされた。消防屯所とコミュニティセンターは複合化せず、現在の建物のリニューアルでも良いのではないかと。コミュニティセンターは地域交流の場でもあるので学校と一体化してしまってもよいものかと悩むが、分離すると予算がつかず、個別での対応はできないといわれている。 議員との意見交換会で問題提起したところ教育委員会の説明が変化してきた。コミュニティセンターについても改築による利用の可能性もあるとの説明があった。 ただ、プロポーザルでの提案は3施設の複合化としての提案のみだった。</p>	
<p>■ 行仁コミュニティセンター管理運営委員会 会長 コミュニティセンターは手を入れれば15~20年程度は利用できるとの説明が変わった。</p>	
<p>■ 行仁地区保健委員会 委員長 計画はすでに固められているのではないかと。階層別で説明会をやるとの説明も聞いているが。 ここにきて計画が急にスピードアップし、戸惑いを感じる。</p>	
	<p>(原田委員) 文教厚生委員会協議会で説明。住民の意見や要望を最大限生かすとの説明があった。プロポーザルで設計業者が決定、設計業者と教育委員会と一緒に複数回説明会を実施予定。9月に整備方針を決定するとの説明があった。整備方針で複合化の方針が決まるとのことである。</p>
	<p>(鈴木委員長) そもそも学校建築が前提。可能であれば複合化をしていきたい、検討していきたいということ。市の方針もあり、こどもクラブは複合化されると考えるが、他の施設についてはコンクリートされていない。教育委員会とのボタンの掛け違いがある。議会としては、その掛け違いを直していきたい。</p>
<p>■ 行仁地区区長会 会長 8月にワークショップが開催される予定。ここで青写真が示されるとのことなので、これらを把握しながら要望を行っていく必要がある。議会にも入ってもらったことで希望が出てきた。</p>	
<p>■ 行仁母親クラブ 会長 鶴城小学校にはこどもクラブができず、城前児童館に行っている。行仁児童館はなくなるのか。</p>	

○ 分野別意見交換会議題 :

行仁小学校の施設整備等の考え方について

市民の発言要旨	委員の発言要旨
	(清川委員) 鶴城小学校については、縦割りの弊害で、教育委員会と健康福祉部が設置を忘れ、子どもクラブを入れることができなかった。この反省もあり、改築時には子どもクラブを設けるようにしている。
	(鈴木委員長) 基本設計の前の段階で地域の意見を聴取する取り組みは今回が初めてで教育委員会にも戸惑いがある。また、学校周辺にこれだけ公共施設が集まっている場所も他になく、初めての取り組みが重なっていることも、混乱の原因の一つではないか。 地域に対して丁寧な説明を行うよう教育委員会に伝えていく。
<p>■ 行仁小学校同窓会 副会長 市における決定権がどこにあるのか分からない。会議を行っても毎回同じ話をしているように感じるが。</p>	
	(鈴木委員長) 決定権を持っているのは教育委員会。議会としては皆さんの意見を受け止め、教育委員会の説明が足りない部分に対して、しっかり説明するよう求めていく。
<p>■ 行仁コミュニティセンター管理運営委員会 会長 市政だより(12月号)のイメージ図を見ると計画はコンクリートされていると感じるが。</p>	
	(清川委員) 集約した意見を反映していきたいが難しいものもある。ダメならダメで、なぜダメなのか、代替案はどのようなものなのかをきちんと説明するよう、教育委員会に求めていく。
<p>■ 行仁地区区長会 会長 企画調整課は、人が集まらないようにしていると疑われるような時期や場所や時間を選んでいるように感じる。</p>	
<p>■ 行仁地区防犯協会 会長 会議を開いたという実績作りに利用されているように感じる。課題を一つ一つ整理して解決していく必要があるのではないか。</p>	
	(閉会：鈴木委員長) 本日は貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。 いただいたご意見を参考としながら、今後の行仁小学校建築について課題を整理しながら教育委員会にきちんとした対応をするように求めてまいります。 以上をもって、意見交換会を終了とする。